



市公式キャラクター  
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和5年11月21日

所 管	教育委員会事務局生涯学習課		
担 当	吉村 新悟	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 477)
所 管	中山道広重美術館		
担 当	中垣 絵里	問い合わせ	0573-20-0522

報 道 機 関 各 位

## 企画展「ぐるり上方名所めぐり」の開催について

上記企画展の開催についてお知らせします。ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

### 記

1. 会 期 令和5年12月14日（木曜日）から令和6年1月21日（日曜日）  
開館時間：午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分）  
休 館 日：毎週月曜日（1月8日（月曜日）を除く）、年末年始  
（12月25日（月曜日）から1月1日（月曜日））、  
1月3日（水曜日）、1月9日（火曜日）
2. 場 所 中山道広重美術館（大井町176番地1）展示室1
3. 内 容 上方とは、天皇（上）の住まう方角・地方のこと。主に京や大坂を始めとする五畿内（山城国、和泉国、河内国、摂津国、大和国）を指し、広義には播磨国、丹波国、近江国も含みます。  
徳川の世となっても、古の風流を残しながらも町人によって繁栄した京の都は、依然として文化や経済において大きな影響力を持ち続けました。大坂は、水運により全国の農産物や海産物、名産品が集う商業都市として大きく発展。旅への関心が高まった江戸中期以降、伊勢神宮から少し足を延ばせば立ち寄ることができる上方は、観光地としても人気を集めました。その活況は、名所や名物、名跡を豊富な挿絵で紹介した名所図会に取り上げられ、浮世絵版画にも描かれています。  
本展では、歌川広重の手になる「京都名所之内」や「浪花名所図会」、瀟湘（しょうしょう）八景になぞらえて設定された

近江八景など、見どころ満載の上方名所をご紹介します。

4. 主催 恵那市、恵那市教育委員会、（公財）中山道広重美術館
5. 料金 一般 520 円（20 名以上の団体は 420 円）  
※18 歳以下無料、また本展会期中に限り同行の保護者も無料  
※障がい者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をお持ちの方と付き添いの方 1 名は無料  
※毎週水曜日はフリーウェンズデー、毎週金曜日はフリーフライデー（共に終日観覧無料）  
※1 月 2 日（火曜日）はお正月特別開館（終日観覧無料）  
※毎月第 1 日曜日は「市民の日」で恵那市民に限り観覧無料

## 6. 図 版



歌川広重  
「近江八景之内 石山秋月」  
大判錦絵  
天保5年(1834)頃  
当館蔵(田中コレクション)

瀬田の唐橋や琵琶湖を望む、岩山中腹の石山寺を取り上げた1枚。全体的に色調が抑えられており、薄墨や藍の

ぼかしによって、月光に照らされた山肌や水面、しっとりとした空気感が巧みに表現されています。石山寺は、紫式部が当地から眺めた月の美しさに触発され、『源氏物語』を起筆したという伝説が残されています。広重は古くから愛されてきた情景を描き出しました。

## 7. 関連イベント ※無料（ただし観覧料が必要です）

### （1）学芸員による作品ガイド

日 時：1 月 14 日（日曜日）午前 10 時 30 分から 30 分間を予定  
場 所：展示室 1

### （2）解説ボランティア幽遊会による作品ガイド

日 時：随時（要事前予約）

企画展「ぐるり上方名所めぐり」出品作品リスト

	作 品 名	作 者	判 型	発行・制作時期	
1	京都名所之内 祇園社雪中	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
2	京都名所之内 淀川	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
3	京都名所之内 糺川原之夕立	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
4	京都名所之内 嶋原出口之柳	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
5	京都名所之内 四条河原夕涼	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
6	京都名所之内 通天橋ノ紅楓	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
7	京都名所之内 清水	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
8	京都名所之内 金閣寺	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
9	浪花名所図会 今宮十日ゑひす	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
10	浪花名所図会 安井天神山花見	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
11	浪花名所図会 道とんぼりの図	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
12	浪花名所図会 八けん屋着船之図	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
13	浪花名所図会 しん町九けん丁	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
14	浪花名所図会 順慶町夜見世之図	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
15	浪花名所図会 堂じま米あきない	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
16	浪花名所図会 雑喉場魚市の図	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
17	浪花名所図会 安立町難波屋のまつ	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
18	難波名所図会 住吉御田の祭式田楽之図	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
19	恵那八勝 美恵帰帆	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
20	恵那八勝 金龍夜雨	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
21	恵那八勝 傘岩春風	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
22	恵那八勝 紅岩夕照	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
23	恵那八勝 獅子落雁	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
24	恵那八勝 堰堤晚鐘	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
25	恵那八勝 屏風暮雪	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
26	恵那八勝 船場晴嵐	名取春仙	木版多色摺	昭和8年(1933)頃	当館蔵(田中コレクション)
27	近江八景之内 唐崎夜雨	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
28	近江八景之内 矢橋帰帆	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
29	近江八景之内 石山秋月	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
30	近江八景之内 瀬田夕照	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
31	近江八景之内 堅田落雁	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
32	近江八景之内 比良暮雪	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
33	近江八景之内 三井晚鐘	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
34	近江八景之内 粟津晴嵐	歌川広重	大判錦絵	天保5年(1834)頃	当館蔵(田中コレクション)
35	近江八景 矢橋帰帆	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
36	近江八景 唐崎夜雨	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
37	近江八景 石山秋月	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
38	近江八景 瀬田夕照	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
39	近江八景 堅田落雁	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
40	近江八景 比良暮雪	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
41	近江八景 三井晚鐘	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵
42	近江八景 粟津晴嵐	歌川広重	大判錦絵	安政4年(1857)3月	当館蔵

企画展

# どろい上方名所めぐり

Exhibition Tour Round Kamigata Landscapes [Exhibition Date] 2023.December 14th (Thu) - 2024.January 21th (Sun)

会期 令和5年(2023) **12.14(木)** - 令和6年(2024) **1.21(日)**



中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art・Ena

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】  
○毎週水曜日は観覧無料、フリーウエズデー  
<スポンサー> (株) エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株) デジタ  
●毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー  
<スポンサー> (株) 銀の森コーポレーション、  
楽園住宅・カネコ・木KeyPoint、(株) サラダコスモ ちこり村





### 展覧会内容

上方とは、天皇(上)の住まう方角・地方のこと。主に京や大坂を始めとする五畿内(山城国、和泉国、河内国、摂津国、大和国)を指し、広義には播磨国、丹波国、近江国も含まれます。

徳川の世となり、政治の中心は京から江戸へと移ります。しかし、古の風流を残しながらも町人によって繁栄した京の都は、依然として文化や経済において大きな影響力を持ち続けました。大坂は、水運により全国の農産物や海産物、名産品が集う商業都市として大きく発展。旅への関心が高まった江戸中期以降、伊勢神宮から少し足を延ばせば立ち寄ることができる上方は、観光地としても人気を集めました。その活況は、名所や名物、名跡を豊富な挿絵で紹介した名所図会に取り上げられ、浮世絵版画にも描かれています。

本展では、歌川広重の手になる「京都名所之内」や「浪花名所図会」、瀟湘八景になぞらえて設定された近江八景など、見どころ満載の上方名所をご紹介します。

### 図版



歌川広重「近江八景之内 石山秋月」  
大判錦絵 天保5年(1834)頃  
当館蔵(田中コレクション)

瀬田の唐橋や琵琶湖を望む、岩山中腹の石山寺を取り上げた1枚。全体的に色調が抑えられており、薄墨や藍のぼかしによって、月光に照らされた山肌や水面、しっとりとした空気感が巧みに表現されています。石山寺は、紫式部が当地から眺めた月の美しさに触発され、『源氏物語』を起筆したという伝説が残されています。広重は古くから愛されてきた情景を描き出しました。

### 【関連イベント】

★2024.1.2(火)はお正月特別開館、観覧無料!

●学芸員による作品ガイド

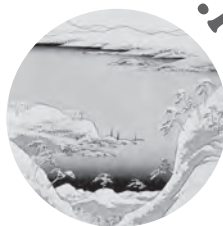
日時: 2024.1.14日(日)

午前10時30分～(30分程度)

場所: 展示室1(1F)

●美術館ボランティア幽遊会による概要説明

日時: 随時(要事前予約)



〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1  
TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322  
<https://hiroshige-ena.jp>  
\*JR中央線恵那駅から直進徒歩約5分  
\*中央自動車道恵那インターから約5分

中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art・Ena

# ぐるり上り大坂めぐり Exhibition Tour Round Kamigata Landscapes

企画展

今期

令和5年(2023)  
12.14(水) - 1.21(日)  
令和6年(2024)

観覧料: 大人520円(20名以上の団体は420円)

▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

開館時間: 午前9時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日: 月曜日(2024.1.8(月)を除く)、  
年末年始(2023.12.25(月)～  
2024.1.1(月)、1.3(水)、1.9(火))。

主催: 恵那市、恵那市教育委員会、  
(公財)中山道広重美術館

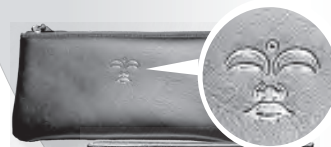


Museum  
Shop  
News

ミュージアムショップから

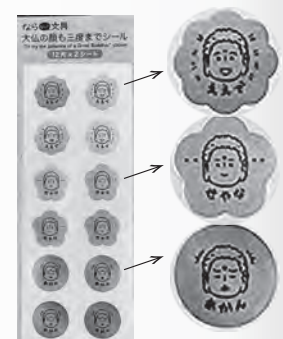
“うふふ”な文具販売します

ミュージアムショップでは、企画展「ぐるり上り名所めぐり」にあわせて、奈良市の文具・雑貨店「coto mono」の「ならうふふ文具」を販売いたします。表にお顔、裏にシルエットが箔押しされた、レインボーの大仏様がポイントの「大仏ペンケース」や、「ええで・せやな・あかん」の金銀銅3種類の大仏シールがセットになった「大仏の顔も三度までシール」など、大仏様をモチーフにした、思わず“うふふ”と笑ってしまうような雑貨を多数取り揃えております。企画展をご観覧後は是非ミュージアムショップへお立ち寄りください。



①大仏ペンケース/表と裏

←表にある  
大仏の顔の箔押し



②大仏の顔も三度までシール



③大仏メモ/  
表紙と中身



④大仏マグネット

ならうふふ文具

- ①大仏ペンケース 2,200円(税込)
- ②大仏の顔も三度までシール 385円(税込)
- ③大仏メモ 550円(税込)
- ④大仏マグネット 660円(税込)

Webミュージアムショップ



公式ホームページ

